

学校運営協議会記録

第4回 学校運営協議会		令和8年2月19日 木曜日
内 容	1 開会あいさつ 2 協議(①生徒指導について ②体罰及び不適切な指導について ③学力向上プランについて ④学校評価について ⑤本年度の学校運営について ⑥アドバイザーより) 3 諸連絡(①各委員からの連絡、紹介等 ②年度末・年度初めの行事等について) 4 退任委員あいさつ 5 閉会あいさつ	
名前	内 容	
会長	1 開会あいさつ	
教頭	2 協議 ① 生徒指導(いじめ・不登校等について) ・本年度の本校でのいじめ事案は、3件。(被害児童でカウントすると2件) 内容的には、悪口などの友達間のトラブル。ただし1件は、校外において、児童所有のクロームブックを使って、相手の動画を無断で撮影するという事案があったので、全校的に情報モラルの指導につなげた。 ・不登校については、長期欠席児童として市教委に報告しているものが2名。ただし、いずれも保護者から、病気による欠席として、都度連絡を受けている。	
A 委員	② 体罰及び不適切な指導について ・教職員・児童(保護者)にアンケート調査を行った結果、0件。	
B 委員	③ 学力向上プランについて ・「思考力・表現力につながる『書く力』の育成」「基礎基本の確実な定着」「家庭・地域との連携の強化」を重点目標としてきた。 ・12月の CRT 学力検査観点別正答率において、各人が前年度の値+3ポイント(全国比)を目指した。 ・特に「書く力」の向上と「読解力」の向上に力を入れ、国語科の授業研究を行った。 ・児童は、書くことへの抵抗感が軽くなり、何らか書こうとする意欲が高まった。CRTの結果においても、目標を達成した児童も多くいた。しかし、算数科の思考・判断・表現において、正答率が低かった児童が多くおり、課題が見えてきた。教科をしばらく研究も検討していきたい。	
B 委員	④ 学校評価について ・多様化が進んでいる中、課題を分析して改善を目指す学校に信頼が置ける。 ・外遊びの中で、野球などは行っているのか。 →得意な職員が中心となって行っている。(教頭) ・通学路の危険箇所について、がけ崩れがあった場所があるが、まだ行政の方が改善を行っていない。連合自治会から行政に再度連絡をしてみる。	

学校運営協議会記録

A 委員	・多目的ホールにある「交流ボード」を見ると、子供たちの思いを共有しようとしていることが分かる。ぜひ実現させてあげたい。
C 委員	・地域の神社のくんに、学校の子供と先生方が参加されていて、氏子総代が大変喜ばれていた。
Aアドバイザー	・低学年に、アンケートの質問項目の内容が分かるのか。 →低学年に分かりやすいように文言を変えて、なおかつ担任が説明をしながら行っている。(教頭)
D 委員	・子供たちは、「何になりたい」という目標を言うのだろうか。
A 委員	・具体的な目標がなくてもよいのかもしれない。憧れられる大人の姿を見せ、温かく見守ることが大切。
会長	・毎年、卒業式の際に、卒業生が夢を語るところがよい。そういう姿を見たい。
校長	⑤ 本年度の学校運営について ・次年度は、もっと外海の魅力を発信したい。各々の委員の得意分野で参画してほしい。 ・市がどんなところに力を入れ、お金をかけようとしているかを分析するべき。外海の魅力は朝から夜までいないと分からない。ぜひ地域で発信したい。そのために仲間を増やす。
D 委員	・次年度、小中合同で文化行事をやることになった経緯を教えてほしい。
A 委員	→地域を一つにしたい。バラバラなイベントを一つにできれば、というところから、まず小中でスタートさせた。(校長)
B 委員	・茶摘み体験を小学校も行うことは、中学校は大歓迎だと思う。
E 委員	・茶摘み体験を合同でもよいし、小学校は別日にして、茶煎り体験までしてもよい。
E 委員	・令和9年3月31日で、池島のトロッコ体験がなくなるかもしれない。次年度中に子供たちを連れていくことも検討してほしい。
D 委員	・池島のトロッコ体験は、保護者にも体験させては。
Bアドバイザー	⑥ アドバイザーより ・キャリア教育・・・大学生の参加観察実習や蓄積型体験学習でお世話になった。これらによって、大学生の姿を見ることが、子供の学びにつながるのではないかと。 ・拡大熟議・・・第3回の学校運営協議会における「拡大熟議」は、とても面白い試みだった。地域住民や子供たちの思いをもっと交流させてほしい。 ・大学体験・・・今年度は、工学部や水産学部での体験を入れることができた。子供たちが学生にインタビューを果敢に行っているのがよい姿だった。 ・HPの充実・・・校長先生が毎日更新しておられる。学校の教育活動の見える化が図られている。
Aアドバイザー	・池島のトロッコ体験・・・ふるさとの理解・愛着にとって大切。失われるかもしれないのなら、貴重な機会となる。 ・委員から、こんなにどんどん提案が出てくる協議会は初めて。子供たちのために協力し合っているコミュニティ・スクールの本来の姿。 ・自然を守ろうとする、厳しい自然の中で生き抜いている、伝統を守ろうとする人たちの営みを学ぶこと、憧れをもつことがキャリア教育になる。地域の大人たちの姿を伝えてほしい。

学校運営協議会記録

	・学校や子供たちが、地域を支える存在である。地域のために子供が参画する機会をもたせることが必要。 ・学校評価に対して、地域の声を届けることで、乖離がないかを検証することが大切。
C 委員	3 情報共有 ① 各委員からの連絡、紹介等 ・池島地区は消防団員が 1 人。いずれ不在になる。→機械点検や火災時の対応が困る。同じ外海地区のこととしてそのような状況を知っていてほしい。 ・山火事警報の際は、たばこの不始末等が原因であれば、責任を追及されるので注意を。
教頭	② 年度末・年度初めの行事等について ・3 月 18 日(水)卒業証書授与式 3 月 24 日(火)修了式・離任式 ・4 月 9 日(木)入学式
各自	4 退任委員あいさつ ・委員 2 名 ・アドバイザー 1 名
会長	5 閉会あいさつ